

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 12 月 14 日 (金) (20 : 00 ~ 21 : 15)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 施設長・増井・榮・大庭・柳

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	6 人	1 人	2 人	10 人

前回の改善計画	月に 1 回、終業後にスタッフミーティングを行っているが、日々利用者様への対応の仕方が変化しスタッフ同士での意思疎通がさらに必要なためミーティングの回数を増やす。またスタッフと施設長間での申し送りノートを作り、スタッフが気付いたことを記すようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	スタッフの夜勤が増えたりパート職員が多かったりで都合が合わず、ミーティング回数を増やすことが出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2 人	7 人	1 人	0 人	10 人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1 人	8 人	1 人	0 人	10 人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	4 人	5 人	1 人	0 人	10 人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4 人	4 人	2 人	0 人	10 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者さまの 1 日の生活リズム、食事摂取量などの栄養管理、また係っている医療機関、個々の ADL 状況など、支援していくうえで押えるべきところはきちんと押さえ、支援していると思う。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること スタッフの勤務状況によっては、新規の利用者さまの情報が、急きょ支援することがあり、スタッフ全員に周知出来ていないことがある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 現状支援が出来ている所は、維持する。また利用前に聞き取りした利用者の情報や、利用開始後の様子や気づいたことなどを申し送りノートに記入し、スタッフ間で共有し、利用者さまが望む暮らしの継続が、支援できるようにする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 12 月 14 日 (金) (20 : 00 ~ 21 : 15)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 施設長・増井・榮・大庭・柳

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	4 人	6 人	0 人	10 人

前回の改善計画
利用者様の変化への対応に各スタッフが統一した対応が出来る様にする。話し合いの場であるミーティングを月 1 回から 2 回へと増やし、意思統一を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果
常勤スタッフの夜勤が増え、ミーティングの回数を増やすことは出来なかったが、申し送りノートの活用や全利用者様のケアプランをファイリングし、スタッフが閲覧しやすくなり、意思統一は図れたと思う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1 人	6 人	3 人	0 人	10 人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1 人	6 人	3 人	0 人	10 人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3 人	4 人	3 人	0 人	10 人
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0 人	3 人	3 人	4 人	10 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	全利用者さまの居宅サービス計画書のファイルを一つに作成し、書庫に保管するようにしたことで、全スタッフがいつでも閲覧しやすくなり、各利用者様のゴールが分かるようになった。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	ケアプランの目標に沿って支援をしているが、利用者様の ADL 状態、認知症の症状の変化や進行が、日や時間帯によっても差があって、対応が難しく出来ていない所があった。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	スタッフが考えるゴールよりも、本人が記憶障害などから存在する不安の方が大きいので支援が難しいが、繰り返し本人との対話の時間を持って、意見を聞けるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年12月14日(金) (20:00~21:15)

3. 日常生活の支援

メンバー 施設長・増井・榮・大庭・柳

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	3人	1人	0人	10人

前回の改善計画	朝のスタッフミーティングの計画をたてていたが、日中スタッフが訪問等サービス、送迎等で集まる事が難しいので引き続き申し送りノートの活用を続ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	申し送りノートの活用、送迎表の活用は出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1人	3人	5人	1人	10人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5人	4人	1人	0人	10人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2人	3人	3人	2人	10人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6人	4人	0人	0人	10人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3人	7人	0人	0人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 本人のADL状態などを考慮しながら、介護(介助)しているし、上手く関われていると思う。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 利用者さま本人の意図を言語化するようにしているが、上手く表現が出来ずに、本人の意とは違っていたりすることはあった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用者さま本人が困っていること、支援して欲しいことなどを、表情や仕草で感じ取れるようにする。また利用される全員と、スタッフが個別に関わったり、話したりする時間を作る。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年12月14日(金) (20:00 ~ 21:15)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 施設長・増井・榮・大庭・柳

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	4人	1人	0人	10人

前回の改善計画
・毎月1回の地域の集まりと、町内行事には引き続き利用者様と参加をする。 ・地域の方が来所された際には、お茶等を提供し、過ごしやすい環境を作り交流を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果
引き続き利用者様とともに町内行事への参加を続けている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2人	7人	1人	0人	10人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2人	7人	0人	1人	10人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1人	4人	3人	2人	10人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1人	4人	4人	1人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	地域の行事への参加は、事業所として必ず参加し出来ている。また一人暮らしの集まりにも、2名の利用者さまと施設長が継続し、参加している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	利用者様の住んでいる地域行事への参加や、また利用者様の住んでいる地域の民生委員との関わりは出来ていないし、ご家族からも求められてはいない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	地域行事は、前もって知ることが出来るので、シフト調整を行い、事業所からスタッフ1名以上は、地域の行事への参加を引き続き行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年12月14日(金) (20:00 ~ 21:15)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 施設長・増井・榮・大庭・柳

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	5人	1人	0人	10人

前回の改善計画	ミーティング不参加のスタッフは、ミーティング記録を確認し、情報を共有する。 引き続き送迎時に家族との関わりをもち、関係を保つ。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者やご家族との関わりや話し合いをする時間を作ることが出来たと思う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1人	8人	1人	0人	10人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5人	4人	1人	0人	10人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4人	6人	0人	0人	10人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5人	5人	0人	0人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者様の日々の変化は、スタッフ同士が口頭で伝え、必要に応じて申し送りノートへの記入を行って連携は図れていると思う。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 小規模多機能サービスという性質から、自分たち事業所だけの支援の傾向が強いと思う。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 事業所の近隣の方の交流を、餅つきやソーメン流しなどの行事で親睦を深めると共に、利用者様の近隣の方との関わりを送迎時等の挨拶等で広げていく。また運営推進会議等で、小規模多機能サービスも広めていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年12月14日(金) (20:00～21:15)

6. 連携・協働

メンバー 施設長・増井・榮・大庭・柳

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	4人	0人	0人	10人

前回の改善計画	現在参加している行事をはじめ、町内の活動やイベントに継続して参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	行事に関心を寄せ、参加出来ていると思う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	6人	0人	1人	3人	10人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2人	0人	3人	5人	10人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	2人	5人	1人	2人	10人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2人	8人	0人	0人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 事業所が主催する行事(ソーメン流し、もちつき)には近所の方に来て頂いている。また福祉用具が必要な方は、福祉用具レンタル業者にすぐに連絡し、借りれるように支援している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 自治体や、地域包括主催の会議には参加しておらず、自法人が主催する運営推進会議のみの出席であった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 引き続き地域の方々に事業所主催の行事への参加をお願いすると共に、地域のイベントへの参加を継続する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成31年1月11日(金) (20:15～21:00)

7. 運営

メンバー 施設長・増井・榮・大庭・柳

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	1人	1人	4人	10人

前回の改善計画	地域住民の方が利用されるようになり、事業所の認知度が向上してきたので、これからも引き続き継続して地域行事には参加する。また、パートスタッフも曜日や時間帯によって参加できる行事には積極的に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	一人暮らしの集まりや地域行事への参加は継続して出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	3人	4人	2人	1人	10人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5人	4人	1人	0人	10人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4人	4人	2人	0人	10人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3人	4人	2人	1人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・スタッフとして気づいたことがあれば意見を出し合っている。 ・一人暮らしの集まりにて福祉協力員とも知り合い、運営推進会議への参加をさせていただいている。 ・事業所主催の行事(ソーメン流し、もちつき大会、忘年会、運営推進会議)への参加を呼びかけている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
日々の業務に追われ、地域との協働した取り組みは出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、事業所主催の行事(ソーメン流し、餅つき、忘年会、運営推進会議など)への参加をお願いし、交流を深める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 11 日 (金) (20 : 15 ~ 21 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 施設長・増井・榮・大庭・柳

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3 人	5 人	1 人	1 人	10 人

前回の改善計画
勤務時間の限られているパートスタッフでも参加できるように、事業所内での研修を行う。 認知症や介護についての本を購入し、事業所に置き、各自が読めるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
・事業所内での研修を実施し、全スタッフが研修に参加している。 ・介護についての本はいつでも全スタッフが読めるようにし、各自読んでいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2 人	6 人	1 人	1 人	10 人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2 人	4 人	2 人	2 人	10 人
③	地域連絡会に参加していますか	0 人	2 人	0 人	8 人	10 人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1 人	6 人	3 人	0 人	10 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・職場内、外の研修はシフト調整しながら参加出来ている。 ・転倒予防などリスクマネジメントについてはミーティングだけでなく日ごろからスタッフ同士で話し合っている。また、冬場は乾燥予防として加湿器を使用したり、バスタオル等を濡らして干すことにより、湿度が保てるようにしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
スタッフによってスキルの差があり、リスクマネジメントについての知識にも開きがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・継続して全スタッフが研修に参加できるようにする。 ・各自、本などを通じて介護に関する情報を摂取する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 1 月 11 日 (金) (20 : 15 ~ 21 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 施設長・増井・榮・大庭・柳

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6 人	4 人	0 人	0 人	10 人

前回の改善計画	継続して個人情報の管理を行う。入浴中は必ず扉を確実に閉めるよう、スタッフ同士声を掛けあう。
前回の改善計画に対する取組み結果	個人情報に関するものは出しっぱなしにせず書庫に入れるようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7 人	3 人	0 人	0 人	10 人
②	虐待は行われていない	7 人	3 人	0 人	0 人	10 人
③	プライバシーが守られている	6 人	4 人	0 人	0 人	10 人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4 人	4 人	0 人	2 人	10 人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7 人	2 人	1 人	0 人	10 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
以前から継続して身体拘束、虐待を行うことは無い。また身体拘束、高齢者虐待に関しては、毎月のミーティングでも確認をして、スタッフ全員が周知出来るようにしている。またプライバシーや、個人情報も流さないよう、書類管理を含め心がけている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
パソコン入力の際のロック設定を行っていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・継続して人権、プライバシーについての知識、態度を高めていき、それが習慣となるようにする。 ・パソコン入力のロック設定を行う。	

外部評価 地域かかわりシート①

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週32時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 引き続き、地域の方々が来所しやすいように、特に玄関などの出入り口は、掃除や整理整頓をする。			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、地域の方々と（毎月15日にある一人暮らしの方）の交流会に、施設長が参加していく。 ・地域ボランティアの方の訪問（1回/月）による手芸、レク、おやつ作りを今後も継続する。 ・地域行事に関心を持ち、利用者さんと共に引き続き参加していく。 			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】</p> <p>出来る限りスタッフが参加することを継続する。</p>			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <hr/> <p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加自体に偏りがあるので、引き続き参加出来るように、管理者が訪問時に促していく。 			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <hr/> <p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、防災意識を高めるように、毎月のミーティングで話し合う。 ・施設長は消防団活動を継続する。 			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

以上で終了です。ありがとうございました。

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

【上記4つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画に対して意見】

- ・ご家族からの急な変更等は、申し送りノート等で報告、連絡は出来ている。引き続き出勤時に確実にスタッフ各々が把握する。
- ・またケアプランだけのファイルを作成し、各自閲覧できるようにする。
- ・スタッフそれぞれが、ご利用者の目標やゴールを把握できるようにする。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

引き続き、地域の方々が来所しやすいように、特に玄関などの出入り口は、掃除や整理整頓をする。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

【今回の改善計画】※後日記入

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p>
<p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、地域の方々と（毎月15日にある一人暮らしの方）の交流会に、施設長が参加していく。 ・地域ボランティアの方の訪問（1回/月）による手芸、レク、おやつ作りを今後も継続する。 ・地域行事に関心を持ち、利用者さんと共に引き続き参加していく
<p>【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】</p>
<p>【改善計画】※後日記入</p>

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

出来る限りスタッフが参加することを継続する。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

【改善計画】 ※後日記入

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

- ・参加自体に偏りがあるので、引き続き参加出来るように、管理者が訪問時に促していく。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

- ・引き続き、防災意識を高めるように、毎月のミーティングで話し合う。
- ・施設長は消防団活動を継続する。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	特定非営利活動法人 山ノ上やまびこ	代表者	田中 秋子	法人・ 事業所 の特徴	法人が同一自治会に3事業所を運営しており、特に力を入れている認知症の人への支援を、事業所としてきちんと取り組むようにしている。また地域行事、法人の行事などに積極的に地域住民と共に参加し、認知症サポーター養成講座も地域住民に向けて発信している。
事業所名	小規模多機能ホーム やまびこ	管理者	田中 良幸		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	2人	4人	4人	2人	1人	0人	3人	0人	16人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ご家族からの急な変更等は、申し送りノート等で報告、連絡は出来ている。引き続き出勤時に確実にスタッフ各々が把握する。 またケアプランだけのファイルを作成し、各自閲覧できるようにする。 スタッフそれぞれが、ご利用者の目標やゴールを把握できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ご家族からの伝達事項は申し送りノート等にて連絡している。 ケアプランのファイルを作成し、各スタッフが空いた時間に関覧し、利用者の目標やゴールを把握しやすくなった。 	<ul style="list-style-type: none"> 改善が必要な点についての改善計画が分からない。また利用者さまが、どうしていきたいのか、支援経過を見たのか？アセスメントから支援の一連の流れを整理するように、スタッフからの提案型への改善が理想です。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者さまへの支援の一連の流れ等が把握できるように、支援経過はクラウドに保管されているので、各担当者がそれぞれ閲覧するようにする。
B. 事業所のしつらえ・環境	引き続き、地域の方々が来所しやすいように、特に玄関などの出入り口は、掃除や整理整頓をする。	<ul style="list-style-type: none"> 毎朝、また気づいた時に、利用者さまと一緒に玄関掃除等を行っている。 玄関等の出入り口は、 	<ul style="list-style-type: none"> 良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き整理整頓していく。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、地域の方々と（毎月15日にある一人暮らしの方）の交流会に、施設長が参加していく。 地域ボランティアの方の訪問（1回/月）による手芸、レク、おやつ作りを今後も継続する。 地域行事に関心を持ち、利用者さんと共に引き続き参加していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 月1回の交流会に参加している。また定期的な計画は行っていないが、地域の方が積極的に訪問して下さり、その時の状況に応じて散歩、レクのお手伝い等と一緒にやっている。 地域行事を回覧板等で目にしたり、地域の方が前もって声をかけて下さるので、利用者さまを含め、参加しやすい環境となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域との交流は図れており、良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 今年度は施設長が、町内の活動委員であり、町内行事に参加する機会が多いので、チャンスにしたい。また引き続き、交流会に継続して参加していく。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	出来る限りスタッフが参加することを継続する。	・事業所がある地域は参加しやすいが、利用者さまが住んでいる地域への参加は難しい為、本人の希望が叶えられるように傾聴し、支援する。	・特になし	・出来ることへの参加や、必要な時は、地域住民への働きかけも行っていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	・参加自体に偏りがあるので、引き続き参加出来るように、管理者が訪問時に促していく。		・特になし	・継続して参加して頂けるように促す。
F. 事業所の防災・災害対策	・引き続き、防災意識を高めるように、毎月のミーティングで話し合う。 ・施設長は消防団活動を継続する。	・月1回のミーティングでは、必ず防災について、話し合っている。またミーティングだけでなく、定期的に防災訓練を実施し、実際に訓練してみることで、スタッフの意識を高める。	・災害時に、事業所が頼りになる存在になって頂ければ、幸いです。	・引き続き防災意識を持って、定期の避難訓練等を実施する。 ・施設長は消防団活動を継続し、地域防災の役を担う。

